

【東日本大震災復興支援】  
『とどけよう スポーツの力を東北へ!』

第30回全日本壮年ソフトボール大会群馬県予選会  
兼第15回日本スポーツマスターズ2015(男子)実施要項

1. 主催 群馬県ソフトボール協会
2. 後援 安中市・安中市教育委員会・安中市体育協会・上毛新聞社・読売新聞東京本社前橋支局  
群馬よみうり・群馬テレビ・エフエム群馬・ナガセケンコー(株)・内外ゴム(株)
3. 主管 安中市ソフトボール協会
4. 期日 平成27年6月14日(日)・21日(日) 予備日 28日(日)
5. 会場 安中市 ひさよし運動場 C。Dグラウンド
6. 参加資格 平成27年度群馬県ソフトボール協会を経由し、日本ソフトボール協会に「壮年」として登録をしたチームとする。
7. チーム編成 (1)監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手25名以内とする。  
(2)チームの中に次の有資格者がいること。  
①ソフトボール公認コーチ・上級コーチ ②公認ソフトボール指導者・上級指導者  
③準指導者 ④公認指導者
8. 表彰 優勝・準優勝・第三位を表彰する。
9. 本大会 第30回全日本壮年ソフトボール大会 9/5~7 京都府京都市ほか  
第15回スポーツマスターズ(男子) 9/19~21 石川県金沢市
10. 申込み方法 支部事務局は、メールにて「①参加の有無」、「②参加チーム名」、「③連絡責任者の氏名」・  
④住所・⑤連絡先」を、5月27日(水)までに、安中市ソフトボール協会事務局宛に報告すること。  
参加チームは、参加申込書に必要事項を記入し、監督会議の受付に参加料を添えて提出すること。参加申込書は、群馬県ソフトボール協会 HP よりダウンロードできます。
11. 参加料 12,000円 (監督会議時に支払う。)
12. 競技方法 トーナメント方式とする。
13. 競技規則 (公財)日本ソフトボール協会2015年度オフィシャルルールに準拠する。
14. 大会試合球 日本ソフトボール協会検定ゴム3号球(ナガセケンコー製)を使用し、チームより試合当日、2個を提出するものとする。尚、試合球は試合終了後に各チームに返却する。
15. 監督会議 1) 日 時/平成27年5月30日(土)午後2時(受付午後1時30分より)  
2) 会 場/安中市総合体育館(安中市スポーツセンター)1階 会議室  
安中市安中1532-1 (TEL:027-382-2500)  
3) 会議に監督が欠席の場合は、責任ある者が監督代行として参加すること。  
※ 監督会議に欠席の場合は、不参加とみなします。
16. 開 会 式 1) 安中市総合体育館1階 会議室にて、監督会議終了後に行う。  
2) 参加者は、監督会議出席者2名でユニフォーム着用のこと。
17. 保 険 参加チームは、スポーツ安全保険に加入のこと。
18. 連 絡 先 ■ 群馬県ソフトボール協会 理事長 宮 沢 武  
〒377-0801 吾妻郡東吾妻町大字原町455  
電話:0279-26-2053 FAX:0279-26-2071 携帯電話:090-8874-0497  
■ 安中市ソフトボール協会 事務局 木 村 拓 司  
〒379-0116 安中市安中3885-2  
電話:027-382-0202 FAX027-395-0043(安中市久保井戸浄水場)  
携帯電話:090-4411-3625

【東日本大震災復興支援】  
『とどけよう スポーツの力を東北へ!』

第30回全日本壮年ソフトボール大会群馬県予選会  
兼第15回日本マスターズ2015（男子）  
競技細則

1. 競技規則

- ・（公財）日本ソフトボール協会2015年度オフィシャルルールに準拠する。
- ・登録選手全員の氏名を打順表に記載すること。
- ・コールドゲームの適用（サスペンデッドゲームは採用しない。）
  - ① 3回15点・4回10点・5回以降7点差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。
  - ② 90分または、7回を超えて新しいイニングには入らない。
  - ③ 90分または、7回を超えて同点の場合は、次のイニングよりタイブレーカーを採用する。
  - ④ 「故意四球」守備側チームが、投球せずに故意に打者を一塁に歩かせるため、投手・捕手・監督が球審にその旨を通告することをいう。

2. 選手の集合及び打順表の提出

- ・選手は、試合開始予定時刻の30分前または、前試合の4回終了までに、当該球場に集合すること。
- ・試合開始予定時刻の30分前または、前試合の4回終了までに、必要事項を記入した打順表を4部提出すること。
- ・自チームと相手チームの打順表は、審判員及び記録員が確認後に受け取ること。

3. 競技者席（ベンチ）

- ・組み合わせ番号の若いチームを一塁側とし、登録メンバー以外はベンチには入れない。

4. フィールドイング

- ・審判員の指示に従い、後攻のチームより5分間とする。
- ・天候等により時間を短縮したり、省略することもある。

5. 競技用具

- ・試合球は、日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球（ナガセケンコー製）とし、チームより試合当日、2個を提出するものとする。尚、試合球は試合終了後に各チームに返却する。
- ・金属スパイクの使用を禁止する。

6. 攻守・選手の交代

- ・攻守の交代は、敏速に行動すること。
- ・選手の交代は、必ず監督（または監督代行）が速やかに球審に告げること。
- ・特に指示がない場合は、試合球は投手板の近くに置くこと。試合終了時は審判員に渡すこと。

7. スポーツ保険

- ・大会中に発生した傷害等については、チームの責任において対処すること。

8. 荒天時の開催決定と連絡先

- ・大会本部は、会場にラジオを携帯し、雷鳴のノイズキャッチをして細心の警戒をばらう。
- ・雷鳴がかすかでも聞こえたら、直ちに試合を中断し、安全な場所に避難すること。
- ・荒天時の開催確認または、緊急時には各チームの代表者が下記の連絡先へ確認すること。  
（大会本部からは連絡をしませんのでご注意ください。）
- ・**荒天時の開催決定は、当日の午前7時に決定します。**

安中市ソフトボール協会

理事長 山田 中久 携帯 090-3245-6994

事務局長 木村 拓司 携帯 090-4411-3625